

## 笑顔あふれる あたたかい学校に

いつになく暖かい陽差しの中、昨日入学式を終えたばかりの1年生を連れて登校班長さんが先頭で登校してきます。1年生の様子を気にしながら自分の歩く速さを考えている班長さん。横断歩道に立つ私の前を通り過ぎようとした時、後ろを向き1年生に「あいさつだよ。」と小さく声をかけています。すると「おはようございます。」と1年生が私に元気にあいさつをしてくれます。きっとこの1年生も登校班長になった時、同じように歩く速さを合わせたり、小声で伝えたりするのでしょう。先輩から後輩へと受け継がれていくものは、目に見えるものだけではなく、ちょっとした優しさや心も受け継がれていきます。そんな温かいつながりを今後も大切にしていきたいと思います。

学校の校庭には、待ちきれなくなった桜が、例年よりも早く咲き始め、始業式の日には、笑顔で登校する子どもたちを出迎えてくれました。入学式に、59名の1年生を迎え、全校児童368名、教職員30名で新年度がスタートしました。令和3年度、「豊かな心を育み 自ら学び たくましく生きる子どもの育成」を学校教育目標に掲げ、笑顔あふれる子どもを真ん中におきながら、学校をスタートさせていきます。これからの学校での学びが、子どもたちの夢の輝きに、命の輝きにつながるよう、保護者の皆様と力を合わせ、地域の方々からのお力添えを賜りながら、教職員一同精一杯頑張っていきます。

今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

令和 3年 4月20日 山形市立蔵王第一小学校

校長 齋藤正弘



蔵王一小 グラウンドの桜（4/12）